

令和2年  
12月定例会

# 一般会計補正予算(第9号)等の議案を可決

令和2年第12回(12月)定例会は、去る11月30日から12月14日までの15日間の会期で開かれました。

今回の定例会では、「石垣市民の森の設置及び管理に関する条例」等の条例議案10件、「令和2年度石垣市一般会計補正予算(第9号)」等の予算議案6件、その他議案12件の計28件の案件が市長より提出され、それぞれ原案のとおり可決・同意・報告されました。

なお、本会議の議決にあたり、総務財政委員会には「石垣市行政組織条例の一部を改正する条例」等の9件の議案を付託。経済民生委員会には、「石垣市伝統工芸館指定管理者の指定について」等の13件を付託。建設土木委員会には、「令和2年度石垣市下水道事業会計補正予算(第2号)」等の6件の議案が付託され慎重審査の結果、それぞれ原案のとおり可決・同意すべきものと決定されました。

議員提出議案については、「尖閣諸島に字名標柱の設置を求める決議」等7件が提出され、それぞれ原案のとおり可決されました。また、最終本会議にて低所得のひとり親世帯への臨時特別給付金を追加する「令和2年度石垣市一般会計補正予算(第10号)」が上程され、全会一致で可決されました。

12月7日から12月11日の5日間の日程で行われた一般質問では、20人の議員が本市の諸課題について質すなど活発な議論が交わされました。

## 令和2年度一般会計補正予算(第9号)

可決

12月定例会では、総務財政委員会(砥板芳行委員長)に「石垣市固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例」等9件の議案が付託され、慎重審査の結果、それぞれ原案のとおり可決・同意すべきものと決定され、本会議において委員長報告のとおり可決・同意されました。

今回の一般会計補正予算は、既決予算の総額に歳入歳出それぞれ14億1518万3千円を追加し、予算の総額を441億5504万3千円と定めるものです。

その主な歳出の内訳としては、民生費で障がい福祉サービス事業所数の増に伴う介護訓練給付費の2989万1千円、認可保育園運営補助金等の増額に伴う児童運営費の8200万1千円、農林水産業費で乳業施設高度化整備事業の6億6819万9千円、教育費でGIGAスクール構想推進事業の4億43万2千円などが計上してあります。

## 特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例の特例に関する条例

可決

本市職員の不祥事を受け、市長、副市長及び教育長がみずからの身を処すため給与の減額を実施する特例措置条例が提出されました。

主な内容は、各給料月額に100分の10の割合を乗じて得た額を3カ月減額するもので、付託先の総務財政委員会において可決すべきものと決定され、本会議において賛成多数で可決されました。

なお、市長の減額率を100分の20に引上げる修正案が動議で提出されましたが賛成少数で否決されました。



動議で提出された修正案の採決の様子

## 各公共施設指定管理者の指定

今定例会では、6件の公共施設の指定管理者の指定について、それぞれ所管の常任委員会審査を経て、最終本会議において委員長報告のとおり可決されました。可決された指定管理者は左記のとおりとなっております。

- 大濱信泉記念館Ⅱ(株)ハブクリエイト
- 石垣市公設市場Ⅱ株式会社 杜石垣島物産公社
- 石垣市伝統工芸館Ⅱ石垣市織物事業協同組合
- 石垣市民の森Ⅱ八重山森林組合
- 石垣市船越漁港直売所兼休憩所施設Ⅱ舟市会
- 明石パワールドⅡ明石スカイレジャー振興協議会

